

## 【会場】呼人浦キャンプ場

### 10:00～14:00 網走湖でのカヤック講習会

パドルスポーツステージ会場となる網走湖でカヤック操作の講習会を開催します。

参加を希望される方は、事前申し込みが必要になります。申し込みにつきましては、大会プログラムに同封される申し込み用紙を参照ください。



## 【会場】オホーツク・文化交流センター（エコセンター2000大会議室）

### 15:00～15:20 開会式

### 15:20～16:10 基調講演「流水に魅せられて」



#### 関 勝則 水中写真家

1954年北海道釧路市出身。羅臼町に在住する知床ダイビング企画代表。水中ガイドや資源調査、水中写真・ビデオ撮影を行う。凍てつく寒さの冬のオホーツク海にも毎日のように潜水し、年間の潜水日数は230日以上。30年以上にわたり水中を撮影し続けてきた、オホーツク海の達人。NHK「ダーウィンが来た!」や「ワイルドドライブ」など、自然番組の水中撮影も数多く手掛けている。

### ウェルカムパーティーを開催します!

地元食材を使用したお料理をふるまう前夜祭を開催します。

**【会場】エコセンター 2000**  
**【日時】6月17日(土)**  
**16:30～18:00**  
**【料金】¥1,000(税込)**  
※事前申込

### 16:10～ 大会説明

## 会場案内・アクセス

### 大会受付・開会式・環境シンポジウム・ウェルカムパーティ

#### 【会場】エコセンター 2000

・女満別空港から車で約30分  
・JR「網走駅」から車で約5分



### 閉会式

#### 【会場】小清水町多目的研修集会施設 愛ホール

・呼人浦キャンプ場から車で約40分  
・ハイランド小清水725から車で約40分



### 大会スタート・カヤック搬入

#### 【会場】呼人浦キャンプ場

・女満別空港から車で約20分  
・JR「網走駅」から車で約10分



### 自転車搬入

#### 【会場】小清水ツーリストセンター

・女満別空港から車で約45分  
・JR「浜小清水駅」からすぐ



## 雄大な自然の中を、オホーツクの風に吹かれて

自然あふれるオホーツクを颯爽と走り抜け、360度パノラマの絶景を目指します。海・里・山のステージ、そして、釧網本線を走る特別列車も楽しめる唯一の大会です。



海・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感! 環境スポーツイベント シートゥーサミット®

# 2023 SEA TO SUMMIT®

O K H O T S K

# 6/17・18 北海道 オホーツク

北海道網走市・小清水町（モンベルフレンドエリアオホーツク・フレンドタウン小清水）

## 大会プログラム



**KAYAK 7.5 km**



**BIKE 35 km**



**HIKE 2 km**

主催 / オホーツク SEA TO SUMMIT® 実行委員会

後援 / 観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会

【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)  
TEL 03-3445-5408 FAX 03-3445-5435 〒108-0074 東京都港区高輪4-8-4

公式ウェブサイト  
<https://www.seatosummit.jp/>

公式ウェブサイト

<https://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



# オホーツク SEA TO SUMMIT®2023 大会に寄せて



## — オホーツクの魅力 —

「オホーツク SEA TO SUMMIT® 2023」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ山・川・湖・海など自然に恵まれたオホーツクへ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、第3回目となる本大会をこのオホーツクの地で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

冬になると流水が押し寄せ、一面真っ白な大地へと一変するオホーツク海。その海水と山から流れてくる川の水とが混じり合う汽水湖「瀧沸湖（とうふつこ）」はラムサール条約湿地に登録された自然豊かな湖。

湖水には海からの栄養も加わるので、生き物にとって豊かな環境となっています。夏は、瀧沸湖周辺に広がる湿性草原にヒオウギアヤメが咲き、砂丘の小清水原生花園とは違った自然の花園が見られます。湖のほとりには牧場馬が放牧され、のんびりと草を食むのどかな情景が広がります。

厳しい冬の前には、南へ渡るオオハクチョウやさまざまなカモなど50種類を超える渡り鳥がここに立ち寄り羽を休めます。

四季を通じて250種ほどの野鳥が見られる、まさに野鳥の楽園です。瀧沸湖のオホーツク海岸側には、自然の花園で知られる小清水原生花園が広がり、湖の背後には斜里岳や知床連山を一望する事ができます。

雄大な自然の中を壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺め、湖や川の上、まっすぐなオホーツクの道路、そして絶景が広がる山頂へ、オホーツクの風を受けながら進む最高のルートを肌で感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。



SEA TO SUMMIT®  
連絡協議会理事長  
モンベルグループ代表

辰野 勇

「オホーツク SEA TO SUMMIT®」は、関係各位の協力のもとに第3回目を開催する運びとなりました。

阿寒摩周国立公園と網走国立公園を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースでタイムを競うことなく、大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山でオホーツクの魅力を味わう大会が繰り広げられます。

オホーツク大会ではJR北海道協力のもと、全大会で唯一の特別列車も運行します。車窓に広がるオホーツク海、原生花園、瀧沸湖、遠くフィニッシュ地点の藻琴山の風景を楽しんでください。また、オホーツクエリアは全国に広がる「ジャパンエコトラック」の登録エリアとなっています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後も、ぜひこのオホーツクの四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山 ——

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



オホーツク  
SEA TO SUMMIT®  
実行委員長  
小清水町長

久保 弘志

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2023」に全国各地からご参加いただいた皆様を心からご歓迎申し上げます。

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2023」は、小清水町・網走市を舞台として3回目の開催となります。これまで多大なご協力をいただきました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

小清水町・網走市が所在する地域「オホーツク」は、北海道の北東部に位置し、広大な畑作地帯での農業、オホーツク海や湖を利用した漁業が盛んに行われ、自然豊かな地域です。

本大会は環境スポーツイベントとして実施するもので、網走湖から網走川を下るカヤックに始まり、藻琴山山頂までの登山で終わるコースとなっております。

コース内ではJR釧網本線の特別列車を運行し、終着の浜小清水駅と隣接する小清水ツーリストセンターから、藻琴山にある展望レストハウス「ハイランド小清水725」までのサイクリングでは、壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺めながら、広大な畑地帯のまっすぐな道路、そして知床連山から屈斜路湖を一望できる藻琴山山頂へと、オホーツクの風に吹かれながら進む最高のルートを走ることができます。

選手の皆様におかれましては、万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会の開催・運営に関係されます皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

## オホーツク SEA TO SUMMIT® 2023

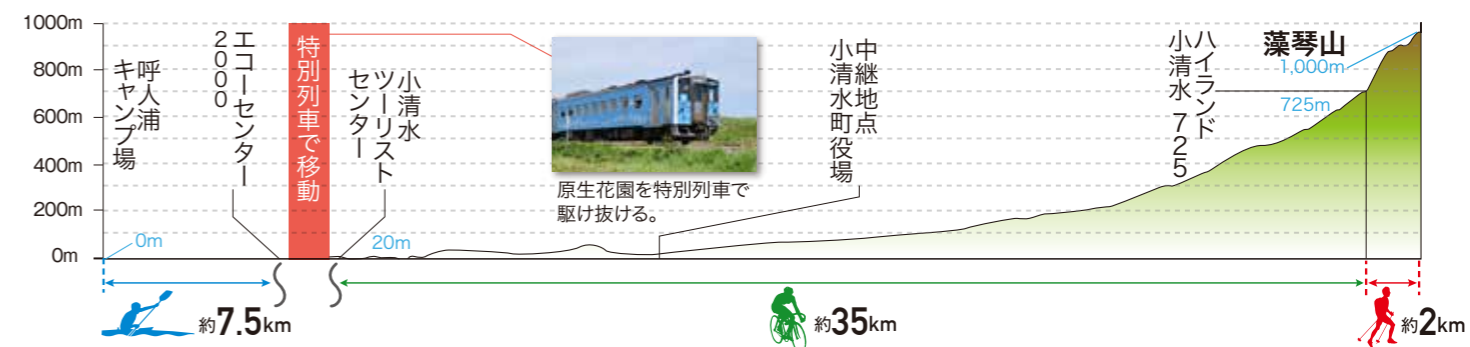
### 開催要綱

主催	オホーツク SEA TO SUMMIT® 実行委員会								
後援	観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会								
特別協賛	株式会社モンベル、AIG損害保険株式会社								
協賛	教えて!「かくれ脱水」委員会、日本ゴア合同会社、日本航空株式会社、ナイトアイズ、株式会社ピクセン、プロトレック、株式会社アリスト、アゾロ、バイオライト、フォッジルス、ギアエイド、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クピルカ、オルカヤック、ライオット、ラフウェア、トランゴ、網走ビール(株)、小清水温泉ふれあいセンター、道東観光開発(株)、ニハチ食品、北路窯、北海道ココ・コーラボトリング(株)、北海道新聞社網走支局、(有)マリン北海道、福太郎(株)、流氷硝子館、イオン北見店、コネクトリップ								
大会期日	2023年6月17日(土) - 6月18日(日)								
会場	6月17日 エコーセンター2000(大会受付・開会式・環境シンポジウム・ウェルカムパーティー／雨天決行) 6月18日 呼人浦キャンプ場(スタート) 【湖のステージ(パドルスポーツ)】呼人浦キャンプ場→エコーセンター2000(約7.5km) 網走駅→浜小清水駅(特別列車にて移動) 【里のステージ(バイク)】小清水ツーリストセンター→小清水町役場→ハイランド小清水725(約35km) 【山のステージ(ハイク)】ハイランド小清水725→藻琴山頂上付近(約2km) 愛ホール(閉会式)								
定員	先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)								
参加費	【シングル部】料金¥13,200(税込) 【チーム部】料金¥13,200(税込)×人数 【網走市民・小清水町民割引、学生割引(大学生まで)】料金¥6,600(税込) ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む								
参加資格	●シングル部:高校生以上 チーム部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リッシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備を用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※18歳未満の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。								
日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>6月17日(土)</th> <th>6月18日(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>【会場】呼人浦キャンプ場</b>            10:00～14:00 カヤック搬入            10:00～14:30 カヤック講習会(→詳細P.8)         </td> <td> <b>【会場】小清水ツーリストセンター</b>            4:30～ 自転車搬入         </td> </tr> <tr> <td> <b>【会場】小清水ツーリストセンター</b>            9:00～14:00 自転車搬入         </td> <td> <b>【会場】呼人浦キャンプ場</b>            5:00～ カヤック搬入            6:50～ スタート式            7:00～ 大会スタート            9:52～ 特別列車発車         </td> </tr> <tr> <td> <b>【会場】エコーセンター 2000</b>            11:00～15:00 大会受付            15:00～15:20 開会式            15:20～16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8)            16:10～ 大会説明            16:30～18:00 ウェルカムパーティー         </td> <td> <b>【会場】愛ホール</b>            16:00～ 閉会式・抽選会            参加者集合写真撮影            17:00 大会終了            ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。         </td> </tr> </tbody> </table>	6月17日(土)	6月18日(日)	<b>【会場】呼人浦キャンプ場</b> 10:00～14:00 カヤック搬入 10:00～14:30 カヤック講習会(→詳細P.8)	<b>【会場】小清水ツーリストセンター</b> 4:30～ 自転車搬入	<b>【会場】小清水ツーリストセンター</b> 9:00～14:00 自転車搬入	<b>【会場】呼人浦キャンプ場</b> 5:00～ カヤック搬入 6:50～ スタート式 7:00～ 大会スタート 9:52～ 特別列車発車	<b>【会場】エコーセンター 2000</b> 11:00～15:00 大会受付 15:00～15:20 開会式 15:20～16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8) 16:10～ 大会説明 16:30～18:00 ウェルカムパーティー	<b>【会場】愛ホール</b> 16:00～ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。
6月17日(土)	6月18日(日)								
<b>【会場】呼人浦キャンプ場</b> 10:00～14:00 カヤック搬入 10:00～14:30 カヤック講習会(→詳細P.8)	<b>【会場】小清水ツーリストセンター</b> 4:30～ 自転車搬入								
<b>【会場】小清水ツーリストセンター</b> 9:00～14:00 自転車搬入	<b>【会場】呼人浦キャンプ場</b> 5:00～ カヤック搬入 6:50～ スタート式 7:00～ 大会スタート 9:52～ 特別列車発車								
<b>【会場】エコーセンター 2000</b> 11:00～15:00 大会受付 15:00～15:20 開会式 15:20～16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8) 16:10～ 大会説明 16:30～18:00 ウェルカムパーティー	<b>【会場】愛ホール</b> 16:00～ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。								
制限時間	●13:00までにハイクスタート(ハイランド小清水:約42.5km地点) ●15:00までに藻琴山頂上に到着すること ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。								

## 6月18日(日)

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



43°59'57"N 144°22'30"E  
呼人浦キャンプ場

☑ ★ 🗿 🚻 🅑

【応援目安時間】 6:30-7:30

44°02'35"N 144°26'23"E  
エコーセンター 2000

☑ ★ 🗿 🚻 🅑

【応援目安時間】 7:30-9:00

☑ チェックポイント

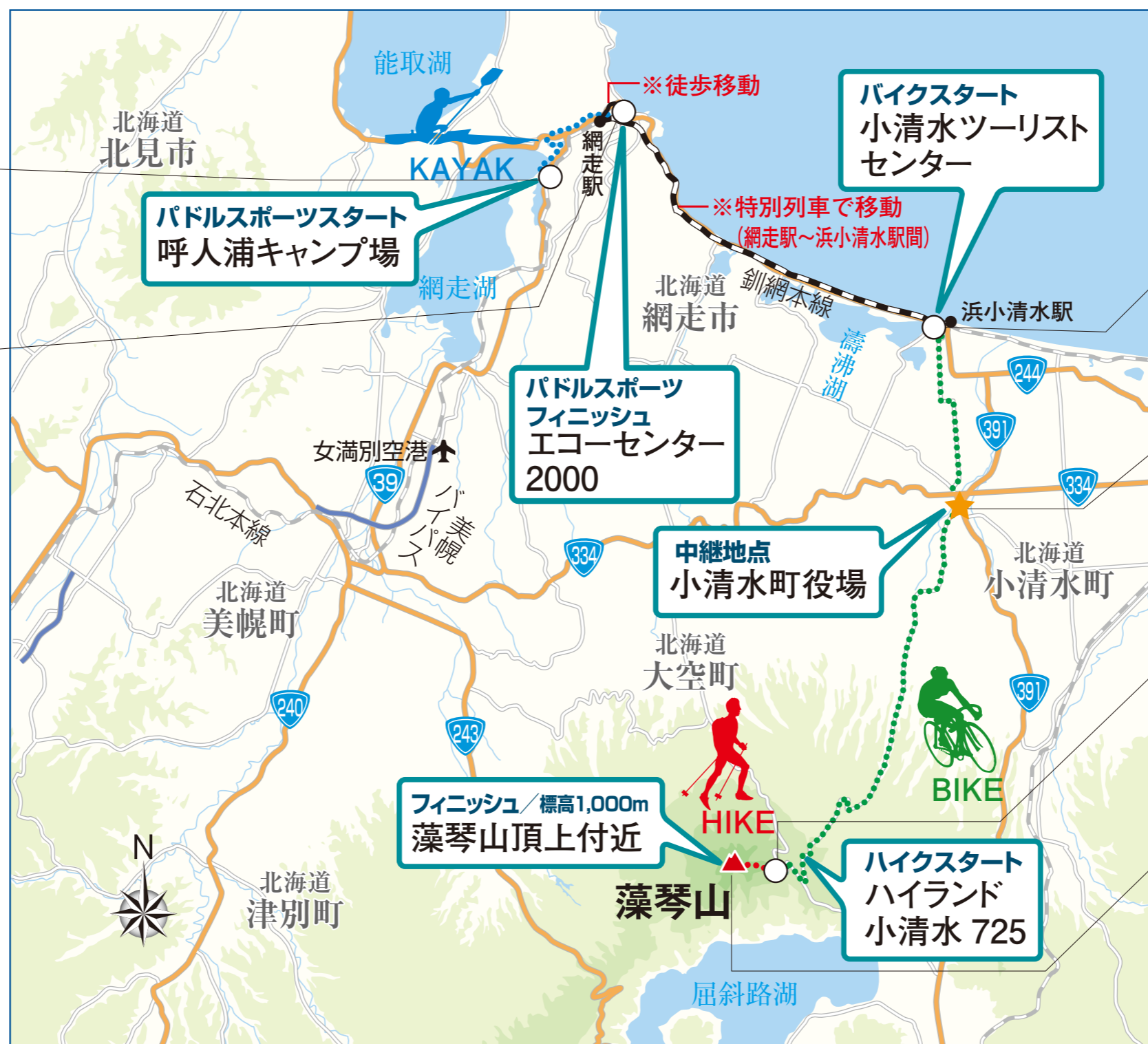
★ エイドステーション

🗿 応援ポイント

🚻 トイレ

🅑 駐車場

🚲 自転車メンバー交代可能地点



43°93'34"N 144°45'42"E  
小清水 ツーリストセンター

☑ ★ 🗿 🚻 🅑

【応援目安時間】 9:50-10:20

43°85'68"N 144°46'26"E  
小清水町役場

☑ ★ 🗿 🚻 🚲 🅑

【応援目安時間】 10:20-12:00

43°70'33"N 144°35'31"E  
ハイランド小清水 725

☑ ★ 🗿 🚻 🅑

【応援目安時間】 11:00-13:00

43°70'45"N 144°33'13"E  
藻琴山頂上付近

☑ 🗿

【応援目安時間】 11:30-14:30

【応援サポーターの方へ】  
路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場🅑をご利用ください。

**mont·bell**

株式会社モンベル  
https://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」  
「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の  
開発・製造・卸・販売を行っています。

**AIG** AIG 損保

AIG損害保険株式会社  
https://www.aig.co.jp/sonpo

AIG損害保険株式会社は、皆さまのパートナーとして、イノベーションと、グ  
ローバルに蓄積した知見により、お客さまを取り巻くリスクを把握し、お客さま  
が直面する問題の解決を通じて価値を提供してまいります。

地元協賛団体 (順不同)

北海道 フリッター おせん  
**ほがじゃ**  
HOGAJA  
ほがじゃ

**流水硝子館**  
Ryuzo Glass Museum  
流水硝子館

株式会社 **北興**  
株式会社 北興

**ニハチ食品**  
ニハチ食品

有限会社 **マリン北海道**

**Connectrip**  
コネクトリップ  
コネクトリップ

**網走ビール**  
網走ビール株式会社

北 路 窯  
Hokujigama  
北路窯

一般社団法人 網走市観光協会  
**おしまち 網走**  
一般社団法人 網走観光協会

**SHIDAX**  
人と社会を健康に美しく  
シダックス大新東  
ヒューマンサービス株式会社

**AEON**  
イオン北海道株式会社  
イオン北見店

**教えて! 「かくれ脱水」委員会**

教えて! 「かくれ脱水」委員会  
https://www.kakuredassui.jp/

深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名  
づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処  
方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を  
防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

**GORE-TEX**  
BRAND

日本ゴア合同会社  
https://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性  
素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。  
GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守  
り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

**JAL**

JAPAN AIRLINES  
日本航空株式会社  
https://www.jal.com/ja/

「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」  
を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心  
を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新し  
い価値を創造しています。

**NITE IZE**

ナイトアイズ  
https://cmooncorp.jp

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで  
1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、  
よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽  
くなるような商品を開発し続けています。

**Vixen**

株式会社ビクセン

**PRO TREK**

プロトレック

**MEDALIST**

株式会社アリスト

**ASOLO**

アゾロ

**BioLite**

バイオライト

**Fozzils**  
Think flat.™

フォジिल्ズ

**GEAR AID**

ギアエイド

**Helinox**

ヘリノックス

**humangear**

ヒューマンギア

**JETBOIL**  
ジェットボイル

**KU PILKA**

クピルカ

**ORU KAYAK**

オルカヤック

**RIOT**  
kayaks

ライオット

**RUFFWEAR**

ラフウェア

**TRANGO**

トランゴ